

せなくんへ



2年

川田 青は



せなくん、お元気ですか。

せなくんがてん校してから、ぼくはせなくん
のこととよく思い出します。

せなくんは、ぼくが「あう組」の時にてん校
してきたね。きんちゃんとして話せなかったぼく
を、「いっしょにあそぼう」と言ってくれたよね。
とてもうれしかったよ。あれから、ぼくは、みんな
となかよくあそべるようになったよ。
せなくんのおかげです。ありがとう。

一年生のおわりに、せなくんがてん校すると
聞いて、ぼくは、ないたよ。ぼくは、せなくんが大
すきだから、おわがれしたくなかったんだ。空工こ
うでのみおくりの時は、とてもかなしかった。

二年生になって、せなくんからとどいたお手
紙を読みながら、ぼくは、またぼろぼろないたよ。

「会いたいな。」と思ったよ。お母さんが、
「また会えるよ。」と言ったから、ぼくも「会える日
までがんばろう。」と思っているよ。せなくんは今、
ぼくのがんばる力になっているんだ。ありがとう。

ぼくは、せなくんのことを一生あそびません。
はなれていてもずっとともだちだよ。

生月なづきはより